

ポイントおさえてしっかり防犯

今すぐ
確認!

防犯のポイント

安心して生活するためには、様々なことに注意する必要があります。住宅の所有者、管理者のみならず、「ウチだけは大丈夫、盗られるようなものもないし…」なんて思っていませんか？そしてこれから住宅を建てる方、防犯のことちゃんと考えてますか？犯罪者に狙われやすい環境をつくらぬよう、防犯のポイントを確認しましょう。

1 見通しをよくする

道路など外部からの見通しや住宅の内部からの見通しをよくすることが重要です。第三者に目撃されている又は目撃されているかもしれない犯罪を起そうとする者に感じさせることは、犯罪の抑止につながります。

また、夜間の**照明設備***1の設置や、必要に応じて**防犯カメラ***2の活用なども効果があります。

具体例:

- ▶ 戸建住宅の玄関や勝手口、共同住宅の共用出入口など人の出入りがある部分は、道路から見通しがよいこと **戸建住宅 共同住宅**
- ▶ 共用玄関、共用廊下、共用階段、エレベーターホールなどは、相互に見通せること **共同住宅**
- ▶ 自転車置場や駐車場などは、道路や居室から見通しがよいこと **共同住宅**
- ▶ 塀、柵などは、格子など見通せる構造であること **戸建住宅 共同住宅**

2 犯罪者を近づけない

塀や柵の設置など直接的に犯罪者を近づけないだけでなく、共同住宅では、共用部分の維持管理や居住者同士のあいさつなど心理的に犯罪者(部外者)を近づけないことも重要です。

具体例:

- ▶ 敷地境界に柵、塀などを設置すること(見通しが悪くならないように注意) **戸建住宅 共同住宅**
- ▶ バルコニーの近くには、雨樋、屋外階段、駐車場の屋根、植栽など侵入の足場となるものを配置しないこと **戸建住宅 共同住宅**
- ▶ オートロックにすること **共同住宅**

3 侵入口などの防犯対策を強化する

住戸の玄関扉、窓等は、破壊等が困難な設備を使用することが重要です。また、共同住宅では、乗り物盗み防止のために自転車置場等にバーラック等を設置することなども効果があります。

具体例:

- ▶ 玄関扉
 - ① 錠は、防犯性能の高い錠を使用していること **戸建住宅 共同住宅**
(ピッキング(特殊な工具を使った鍵開け)や破壊が困難な形状)
 - ② ドアとドア枠のすき間からかんぬきが見えないこと **戸建住宅 共同住宅**
 - ③ 1つのドアに2つ以上の錠を設置すること **戸建住宅 共同住宅**
- ▶ 窓
 - ① 防犯ガラスを設置すること **戸建住宅 共同住宅**
 - ② 鍵付クレセントや補助錠を設置すること **戸建住宅 共同住宅**

→ **防犯建物部品等(CP部品)***なら安心です

* 防犯建物部品等(CP部品)

防犯建物部品等とは、工具類等を用いた侵入行為に対して、一定の防犯性能を有することを公正中立な第三者機関により確かめられた建物部品です。防犯建物部品等の製品は、ドア、窓、雨戸、窓シャッター、面格子、シャッターなどの種類があり、ホームページ(<http://www.cp-bohan.jp/>)で検索できます。



防犯建物部品等には、マークが添付されています。

*1 照明設備

夜間の見通しを確保するためには、照明設備が必要です。照明設備は、共用玄関、エレベーターホールなどで必要な明るさが違います。右の表を参考に照明設備を設置しましょう。

場所		必要な照度
共用出入口	共用玄関(内側・風除室)*1	「人の顔、行動が 明確に識別できる 程度以上の照度」 10m先の人の顔、行動が明確に識別でき、誰であるか明確にわかる程度の照度
共用メールコーナー		
エレベーター	エレベーターホール(エントランス階)*1 エレベーター内(かご内)	50ルクス以上
共用玄関(外側)*2		「人の顔、行動が 識別できる 程度以上の照度」 10m先の人の顔、行動が識別でき、誰であるかわかる程度以上の照度
エレベーターホール(エントランス階以外)*1		
共用廊下、階段		20ルクス以上
自転車置場、オートバイ置場*2		「人の顔、行動を 視認できる 程度以上の照度」 4m先の人の挙動、姿勢等が識別できる程度以上の照度
駐車場*2		
通路*2		3ルクス以上
児童遊園、広場、緑地等*2		

*1 防犯カメラを設置する場合は、防犯カメラが有効に機能する明るさを推奨します。(一般的な防犯カメラの必要な明るさは、20ルクス以上(人の顔、行動が識別できる程度以上の照度)ですが、暗い場所でも有効に機能するものもあります。カメラの仕様を確認しましょう。)
*2 共用玄関外側、自転車・オートバイ置場、駐車場、通路、児童遊園、広場、緑地等については、極端な明暗が生じないよう配慮しましょう。

*2 防犯カメラ

防犯カメラは、見通しの補完的措置や犯罪抑止効果などが期待できます。防犯カメラの設置の際には、有効な位置、台数、必要な明るさなどを十分検討しましょう。

場所	必須・推奨	備考
共用出入口	共用玄関 ○ 共用玄関以外の出入口 ○	道路等からの見通しが確保されない場合
共用メールコーナー	○	共用玄関、エレベーターホール、管理入室からの見通しが確保されない場合
エレベーター	エレベーターホール ○ エレベーター内(かご内) ◎	共用玄関、管理入室からの見通しが確保されない場合 エレベーター内は密室になり、犯罪発生の危険性が高いため、防犯カメラの設置が必須です
自転車・オートバイ置場	○	地下階など構造上周囲からの見通しが困難な場合
駐車場	○	

◎は必須、○は推奨

共同住宅では...